



The Map and Image Processing System

**TNTmips**<sup>®</sup>

Install Guide Book Series  
2009,8

# TNTmips Free 2009 Basic

## インストールガイド



For **Windows**<sup>®</sup>

[www.opengis.co.jp](http://www.opengis.co.jp)

この説明書は、Microsoft Windows 2000/XP/Server 2003/  
Vista がインストールされた AT 互換機 (DOS/V) に、TNT 製  
品をインストールするためのガイドです。不明な点について  
は、同梱の英文インストールガイド、あるいは弊社 (TEL:  
03-3623-2851) までお問い合わせ下さい。

# CONTENTS

① インストールの準備	2
② <b>TNTmips</b> のインストール	3
● インストール DVD を使う場合	3
● ダウンロードする場合	6
③ <b>TNTmips Free</b> の起動	8
④ <b>TNTmips Basic</b> の起動	11
● ポータブルライセンスでの起動	11
● コンピュータロックライセンスでの起動	13
⑤ 言語の設定	16
● 表示言語の設定	16
● フォントの設定	17
⑥ パッチの適用	19
⑦ アンインストール	21
● <b>TNTmips</b> のアンインストール	21
● キードライバのアンインストール	24
<b>FAQ</b> よくある質問	25

# ① インストールの準備

- ❗ インストールを行う際、Windows2000/XP の場合は、Administrator（管理者権限）でログインして作業を行なってください。
- ❗ WindowsXP(Home/Professional) が “Service Pack3（以下、SP3）” であるか確認してください。“Service Pack2” をお使いの場合は、Windows Update で SP3 にアップグレードしてください。

## ● TNTmips Free とは？

TNTmips Free は、TNTmips の無料ソフトウェアです。処理できるデータサイズに制限はありますが、解析機能は製品版の TNTmips Pro と同じです。これから GIS を学ぼうとしている方に最適な GIS ツールです。

## ● TNTmips Basic とは？

TNTmips Basic は TNTmips の低価格ソフトウェアです。処理できるデータサイズに制限はありますが、TNTmips Free よりも大きなサイズのラスタデータを扱うことができます。また、ライセンスタイプには USB キーで管理する “ポータブル”、ライセンスサーバで管理する “ネットワーク”、特定のコンピュータにライセンスを与える “コンピュータロック” の3種類があり、用途に合わせてお選びいただけます。

## ● 処理できるデータサイズ

以下の表は TNTmips Free と TNTmips Basic で処理できるデータサイズです。違いはラスタサイズだけです。

	TNTmips Free	TNTmips Basic
ラスタ	ライン数またはカラム数が1024以下で、トータルで314,368ピクセル（約30万画素）まで。 例) 1024x 307、614 x 512、307 x 1024などのサイズのラスタが扱えます。	トータルで4,000,000ピクセル（約400万画素）まで。 例) 614 x 6,514、1,024 x 3,906、1,280 x 3,125などのサイズのラスタが扱えます。
ベクタ	1500点、1500ライン、500ポリゴン、1500ラベルまで	1500点、1500ライン、500ポリゴン、1500ラベルまで
CAD	500要素、5ブロックまで	500要素、5ブロックまで
TIN	5000三角形、5000エッジ、1500ノードまで	5000三角形、5000エッジ、1500ノードまで
データベース	1テーブルにつき1,500レコードまで	1テーブルにつき1,500レコードまで

## ② TNTmips のインストール

TNTmips をインストールするには、「付属のインストール DVD からインストールする方法」と「マイクロイメージ社のサイトから TNTmips をダウンロードし、それをインストールする方法」があります。

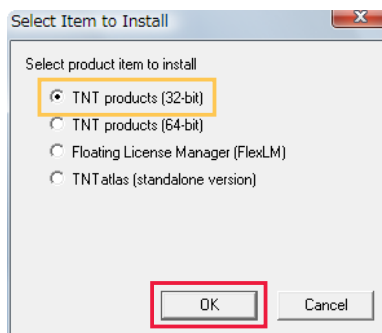
前者の場合、ドライブにインストール DVD をセットするとすぐに TNTmips のインストーラが起動します。後者の場合はマイクロイメージ社のサイトから TNTmips をダウンロードしますので、TNTmips を入手するのに少し手間がかかりますが、マイクロイメージ社が公開している最新のパッチ（バグやエラーの修正プログラム）を適用した TNTmips を使うことができます。

### ● インストール DVD を使う場合



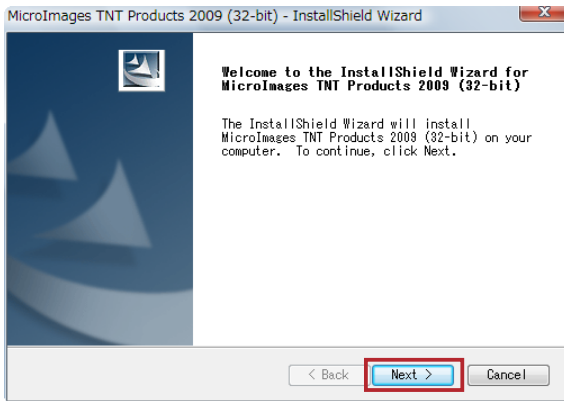
DVD をドライブにセットします。自動的に左のような画面が現れます。現れない場合は、マイコンピュータを開き、DVD ドライブをダブルクリックします。タイトルが現れたら、[Install...] ボタンを押します。

※このインストールガイドは、Windows Vista を使って書いています。

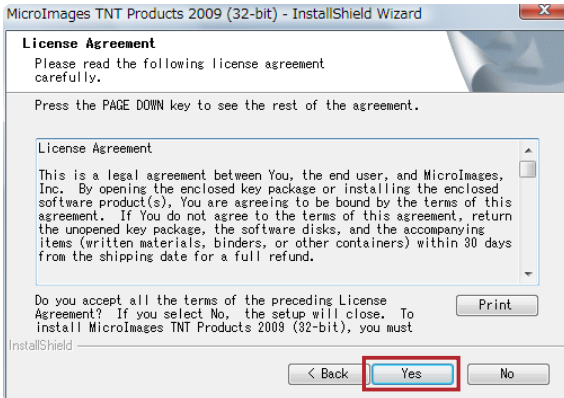


< Select Item to Install > ウィンドウが現れます。DVD に収録されているプロダクトの一覧が表示されます。32bit の Windows OS をお使いの場合は [TNT products(32-bit)] を選びます。64bit の Windows OS をお使いの場合は [TNT products(64-bit)] を選びます。

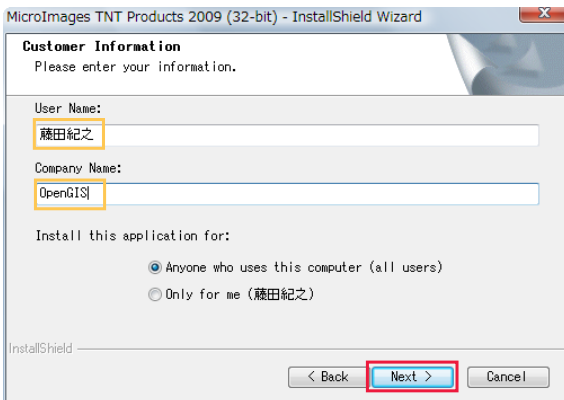
- ! Windows Vista には“ユーザーアカウント制御”という機能があります。この機能が有効になっていると、「認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています」というタイトルのウィンドウが現れます。その場合は [許可] を選択して次へ進みます。



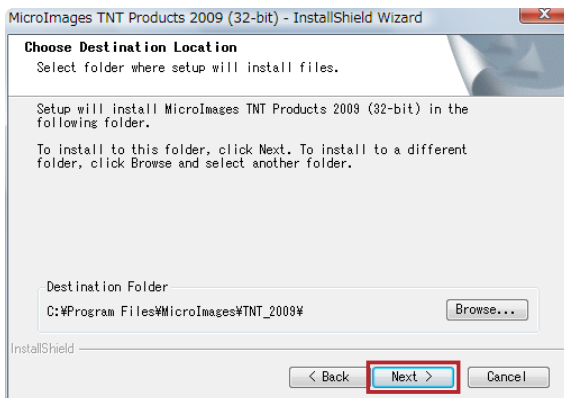
< InstallShield Wizard > ウィンドウが立ち上がります。  
[Next] ボタンを押します。



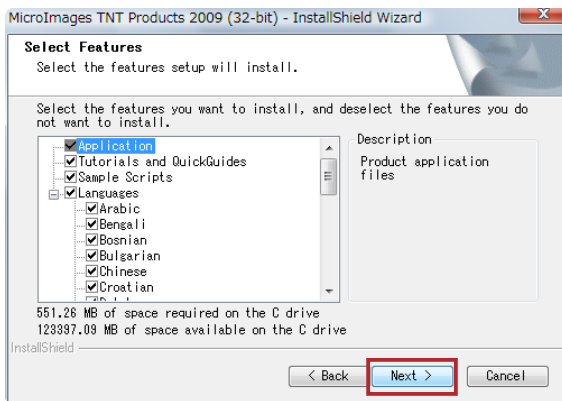
License Agreement というタイトルのウィンドウが現れます。記載内容を確認したら [Yes] ボタンを押し、次に進みます。



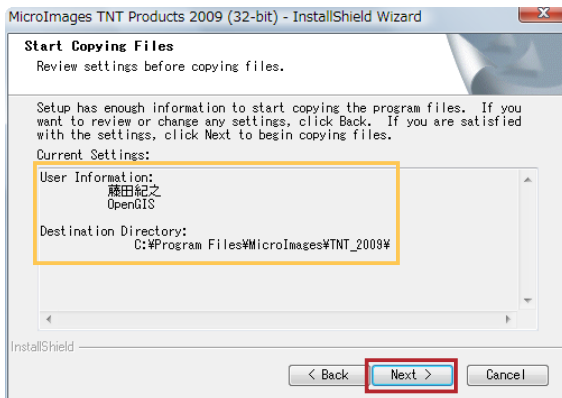
Customer Information というタイトルのウィンドウが現れます。上段にはユーザ名を、下段には会社名を入力して下さい。  
入力が終わりましたら、[Next] ボタンを押します。



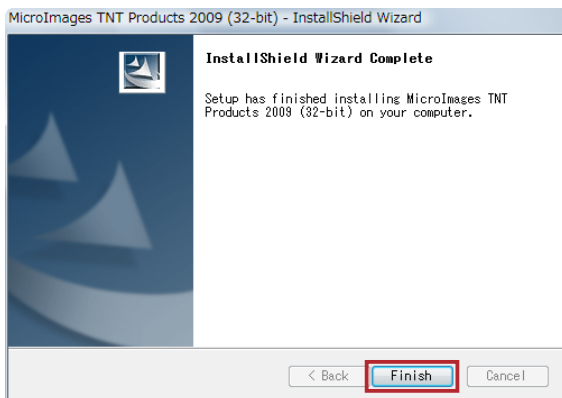
インストール先を確認してきますので、デフォルトのままであればそのまま [Next] ボタンを、変更したい場合は [Browse...] ボタンを押してインストール先のフォルダを指定してください。



Select Features というタイトルのウィンドウが現れます。ここではインストールする内容を選びます。マニュアル、サンプルスクリプト等も含めて全部インストールしておく方が後々便利です。このまま [Next] ボタンを押してください。



Start Copying Files というタイトルのウィンドウが現れます。設定を確認したら [Next] ボタンを押します。インストールが開始します。



インストールが終了すると、このようなウィンドウが現れます。[Finish] ボタンを押して、ウィンドウを閉じます。

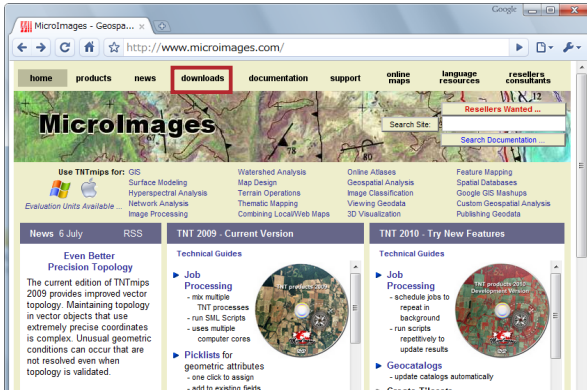
以上で、TNTmips のインストールが完了です。

- TNTmips Free の場合 → 「③ TNTmips Free の起動」へお進みください。
- TNTmips Basic の場合 → 「④ TNTmips Basic の起動」へお進みください。

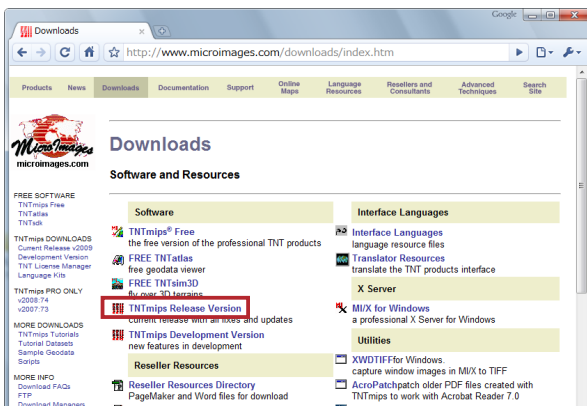
# ●ダウンロードする場合

まずは、マイクロイメージ社のホームページへアクセスします。

MicroImages : <http://www.microimages.com/>



マイクロイメージ社のサイトの [downloads] タブをクリックします。



Downloads というタイトルのページが開きます。Software 欄の [TNTmips Release Version] をクリックします。



TNTmips 2009 のダウンロードページへアクセスします。お使いの OS 用の「フルバージョン (Full)」をクリックします。32-bit 版の Windows OS を使用している方は Windows-Intel or AMD 欄の「32-bit (2000,XP,Vista)」の「フルバージョン (Full)」を選択してください。

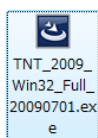
❗ フルバージョン (Full) とミニバージョン (Minimal) の違いは以下の通りです。

フルバージョン :  
最新の TNTmips、チュートリアル、サンプルスクリプト、利用可能な全ての言語を含みます。  
(Windows の場合、276MB 程度)

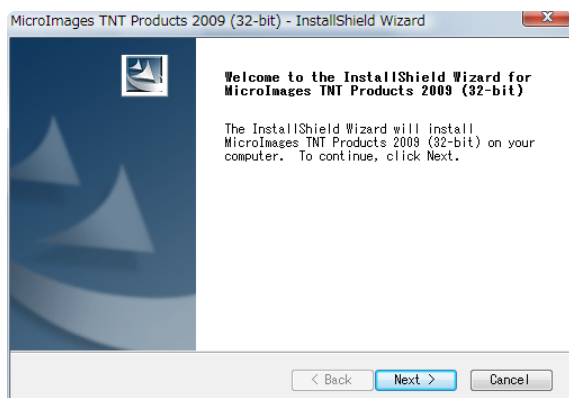
ミニバージョン :  
最新の TNTmips のみです。  
(Windows の場合、122MB 程度)  
なお、両方ともサンプルデータは含みません。

❗ 初めてインストールされる方は、フルバージョンのダウンロードをお勧めします。ミニバージョンは、アップデートやパッチの適用の際に使用します。





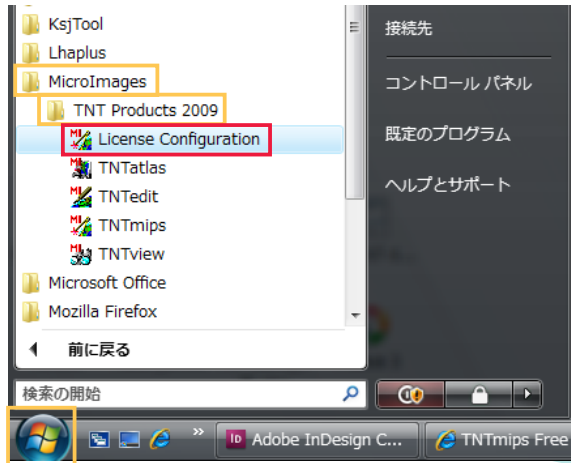
ダウンロードしましたら、“exe ファイル”を実行します。



< InstallShield Wizard > ウィンドウが現れます。

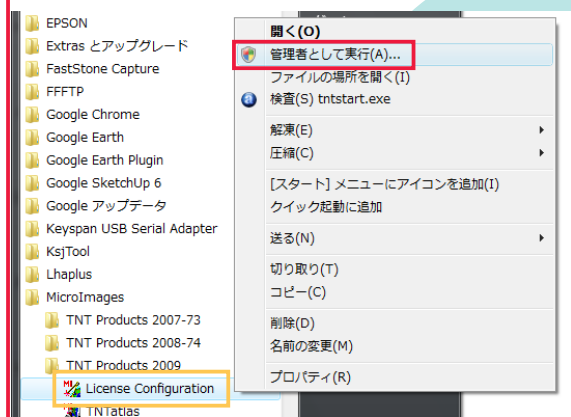
以後 TNTmips のインストール方法は「●インストール DVD を使う場合」と同じですので、そちらをご覧ください。

# ③ TNTmips Free の起動



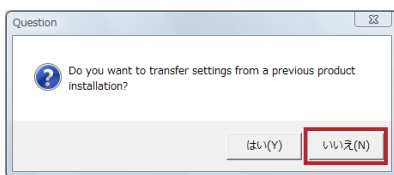
スタートメニューから、[すべてのプログラム] > [MicroImages] > [TNTmips Products 2009] > [License Configuration] を選択します。

< Windows Vista をお使いになられている場合 >

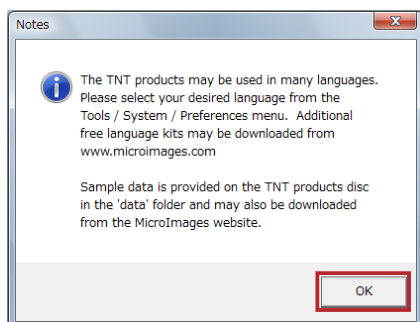


ユーザーアカウント制御が有効な場合は、[License Configuration] の上で右クリックメニューを呼び出し、[管理者として実行...] を選択します。

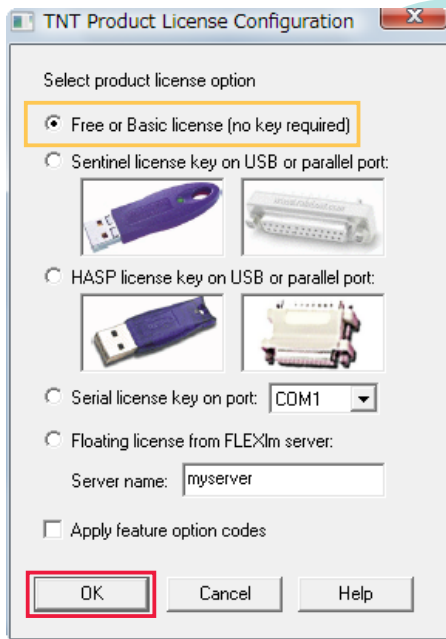
<ユーザーアカウント制御>ウィンドウが現れましたら、[許可] を選択します。



以前のバージョンでの設定を引き継ぐかどうか聞いてきます。初めてインストールされる方は [いいえ] ボタンを押して次へ進みましょう。



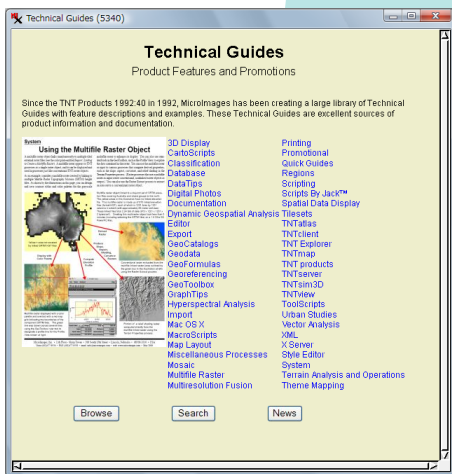
< Notes >ウィンドウが現れます。[OK] ボタンを押します。



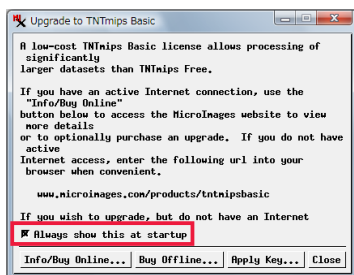
< TNT Product License Configuration > ウィンドウが現れます。[Free or Basic license Configuration (No key required)] をチェックし、[OK] ボタンを押します。



[Main]、[Raster]、[Geometric]、[Convert]、[Script]、[Tools]、[Help] が配置されたウィンドウが現れます。TNTmips で行なう処理はすべてこのウィンドウから始まります。このウィンドウを<メインメニュー>と呼びます。

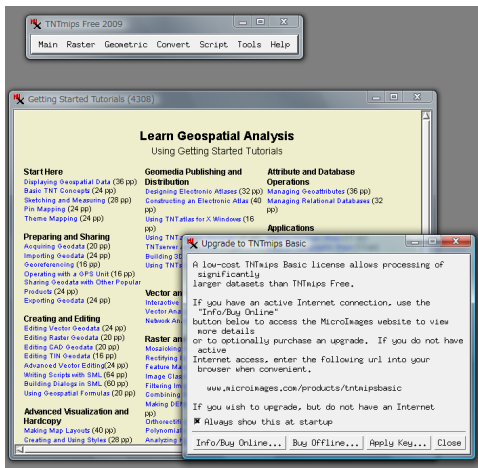


<メインメニュー>と一緒に2つのウィンドウが現れたと思います。まずはインデックスからご紹介します。このウィンドウでは操作方法の資料のインデックスが表示されます。インデックスには Quick Guides 用、Technical Guides 用、Tutorials 用、News 用といったように様々な種類がありますが、ここでは例として Technical Guides 用のインデックスを載せています。



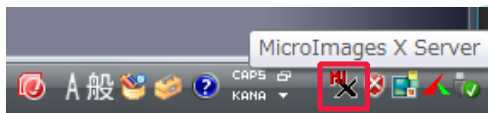
もう1つのウィンドウは、TNTmips Free を TNTmips Basic へアップグレードする際に使う < Upgrade to TNTmips Basic > ウィンドウです。

< Upgrade to TNTmips Basic > ウィンドウの Always show this at startup のチェックを外すと、起動時にこのウィンドウが現れなくなります。

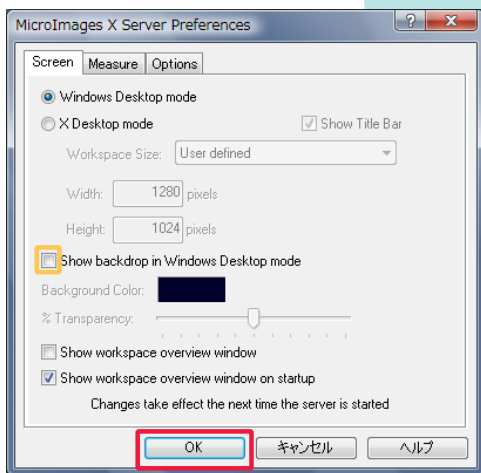


また、”Backdrop”機能が有効になっているため画面全体が暗くなっています。

TNTmipsのウィンドウを見やすくするための機能なのですが、この機能が有効になっていると、TNTmipsの動きが遅くなることがあります。

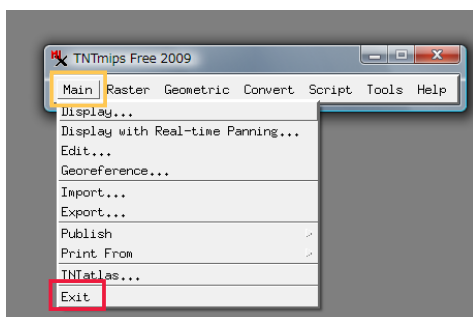


この機能は MicroImages X Server で設定されています。設定を解除するには、まず画面右下の [MicroImages X Server] ボタンを押します。

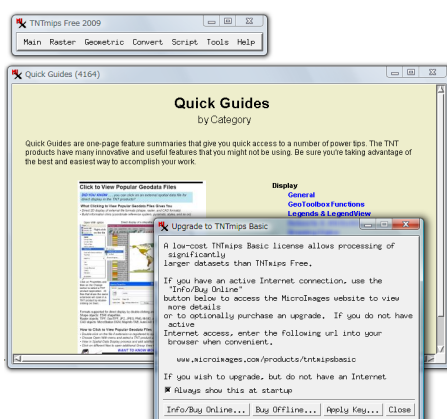


< MicroImages X Server Preferences >ウィンドウが現れます。

[Show backdrop in Windows Desktop mode] のチェックをはずし、[OK] ボタンを押します。



メインメニューの [Main] から [Exit] を選択し、TNTmipsを終了します。



TNTmips を再起動すると、変更が適用されます。

# ④ TNTmips Basic の起動

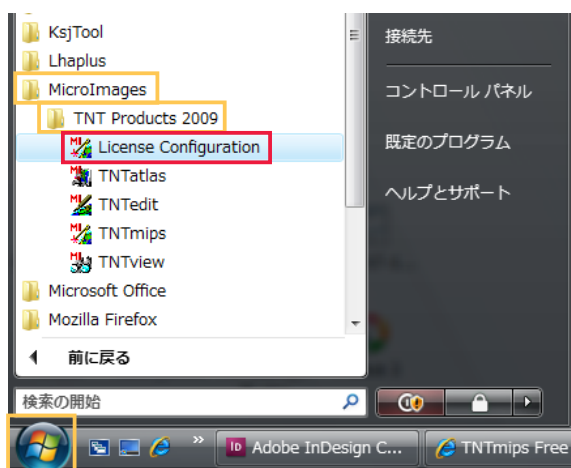
## ●ポータブルライセンスでの起動

ポータブルタイプのライセンスでは、ライセンスキーが接続されているコンピュータでのみ TNTmips Basic を起動できます。

### 1. ライセンスキードライバのインストール

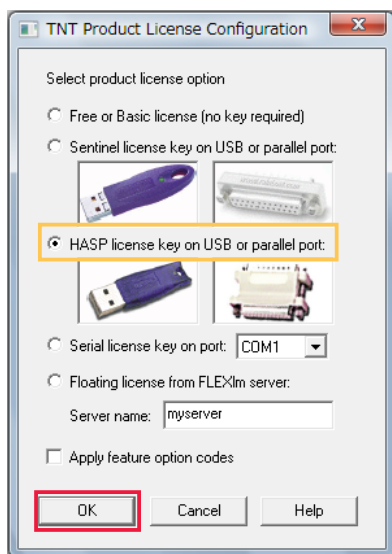
まずは、ライセンスキーのドライバをインストールします。このドライバは、シングルライセンスのライセンスキーと同じドライバです。すでにドライバをインストールしている方は「2TNTmips Basic を起動する」へお進みください。

❗ < TNT Product License Configuration > ウィンドウを立ち上げる前にライセンスキーを接続しないでください。



スタートメニューより、[すべてのプログラム] > [MicroImages] > [TNT Products 2009] > [License Configuration] を選択し、< TNT Product License Configuration > ウィンドウを立ち上げます。

❗ < Windows Vista をお使いになられている場合 > ユーザーアカウント制御が有効な場合は、[License Configuration] の上で右クリックメニューを呼び出し、[管理者として実行...] を選択します。



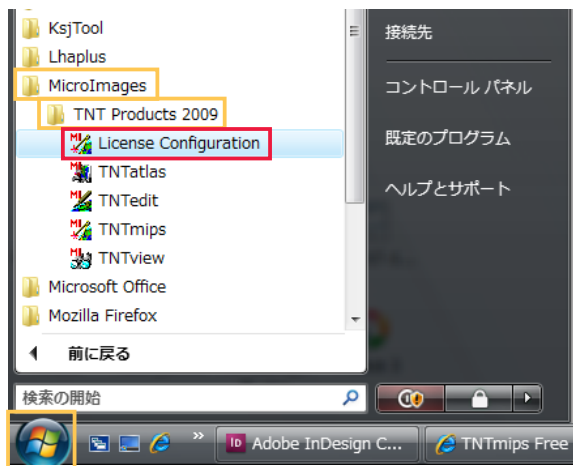
< TNT Product License Configuration > ウィンドウが現れます。[HASP license key on USB or parallel port:] がチェックされていることを確認して、[OK] ボタンを押します。

以下、ドライバのインストールに必要な作業が指示されますので、それに従いライセンスキーのドライバをインストールします。

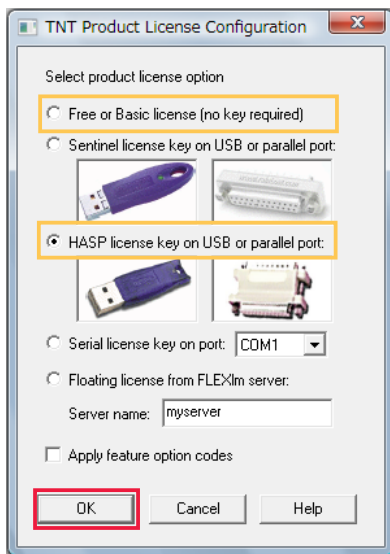
❗ ライセンスキーはこの段階で接続します。

ライセンスキードライバのインストールやアンインストールについては TNTmips Pro インストールガイドで詳しく解説しています。ご不明な点がございましたらそちらをご覧ください。

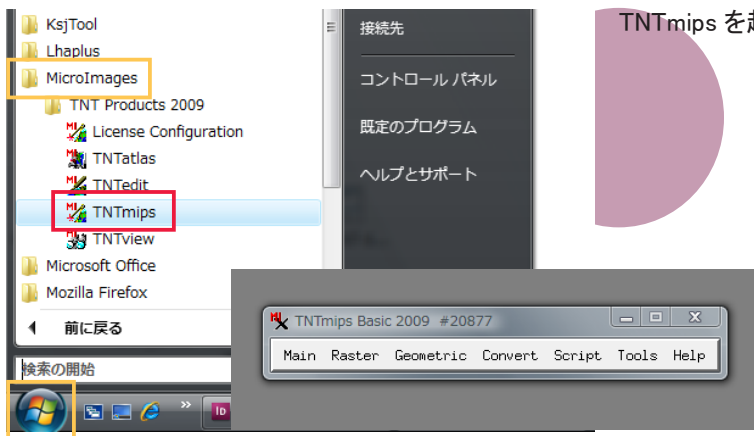
## 2. TNTmips Basic を起動する



ライセンスキーを接続していることを確認してから、再度 < TNT Product License Configuration > ウィンドウを立ち上げます。



[Free or Basic license(no key required)] または [HASP license key on USB or parallel port] がチェックされていることを確認し、[OK] ボタンを押します。



TNTmips を起動すると、TNTmips Basic として起動します。

TNTmips Free を起動する場合は、コンピュータからライセンスキーを外し、< TNT Product License Configuration > ウィンドウで [Free or Basic license(no key required)] をチェックしてから TNTmips を起動します。

# ●コンピュータロックライセンスでの起動

ライセンスファイルを使って TNTmips Basic のライセンスを特定のコンピュータに固定します。ライセンスは他のコンピュータに移行することができません。また、ライセンスファイルを読み込んだコンピュータでは TNTmips Free を起動できなくなります。

## 1. ライセンスファイルの入手

弊社のサイトより注文用紙をダウンロードし、必要事項をご記入の上 FAX または e-mail で弊社までお送りください。  
注文用紙ダウンロードページ：

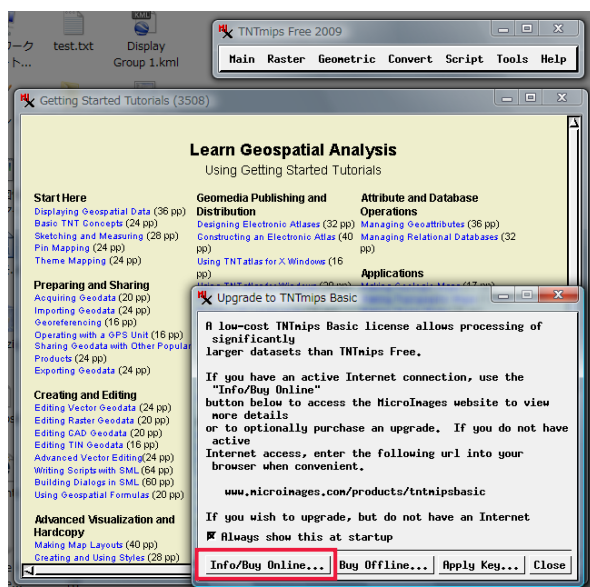
[http://www.opengis.co.jp/img/info/tntlite\\_order.pdf](http://www.opengis.co.jp/img/info/tntlite_order.pdf)

FAX : 03(3623)3025

e-mail : [info@opengis.co.jp](mailto:info@opengis.co.jp)

ご注文いただきましたら、トークンコードを弊社よりご連絡いたします。

トークンコードは20文字の英数字からなるコードです。このコードとユーザ情報をマイクロイメージ社のサイトで登録すると、マイクロイメージ社よりライセンスファイルが送られてきます。

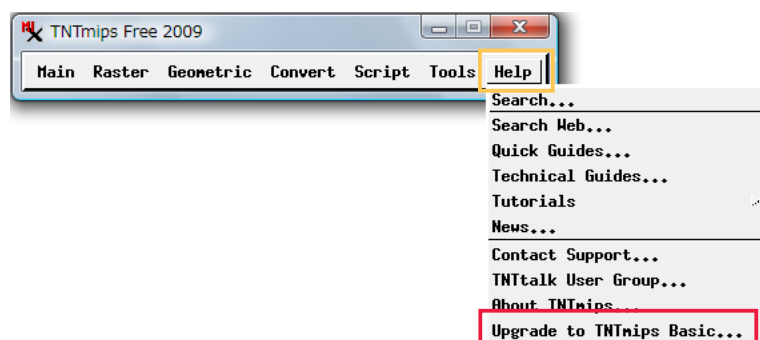


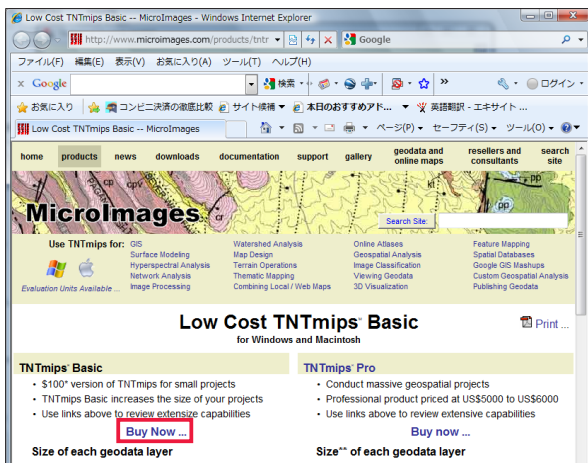
トークンコードが届きましたらマイクロイメージ社のサイトへアクセスします。

TNTmips Free を立ち上げます。 < Upgrade to TNTmips Basic > ウィンドウの [Info/Buy Online...] をクリックします。

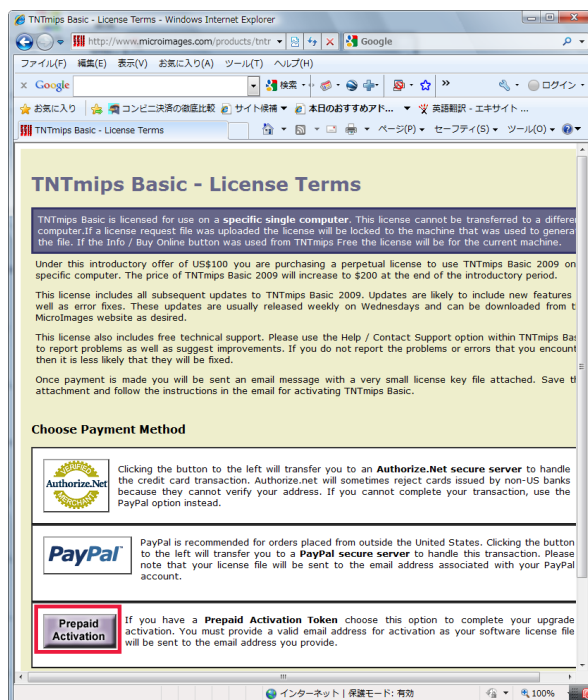
## 参考

< Upgrade to TNTmips Basic > ウィンドウをマニュアルで開きたい場合、メインメニューの [Help] > [Upgrade to TNTmips Basic...] を選択します。

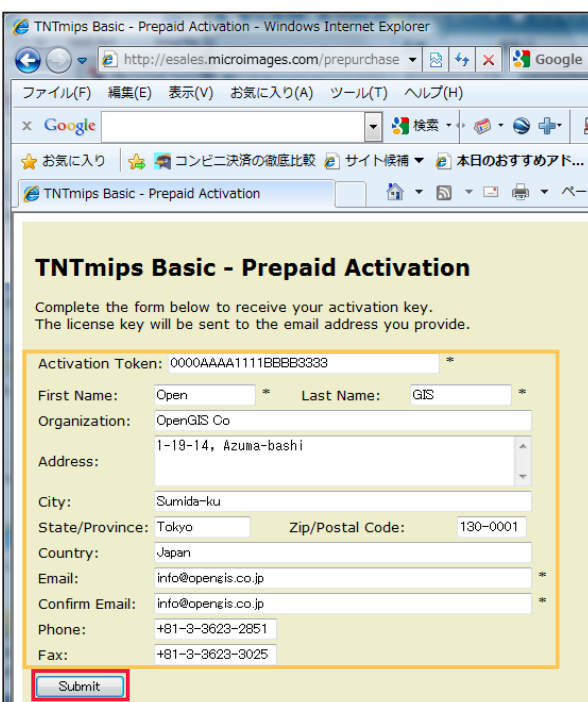




マイクロイメージ社の Low Cost TNTmips Basic というタイトルのページへアクセスします。  
TNTmips Basic 欄の [Buy Now...] をクリックします。



TNTmips Basic -License Terms というタイトルのページへアクセスしましたら、[Prepaid Activation] アイコンをクリックします。



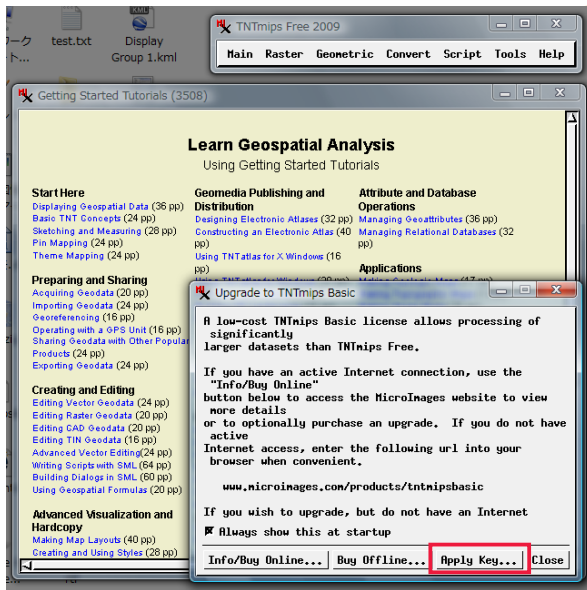
TNTmips Basic - Prepaid Activation というタイトルのページにアクセスします。必要事項を入力し、[Submit] ボタンを押します。

登録したアドレスにマイクロイメージ社よりライセンスファイルが送られますので、お使いのコンピュータに保存してください。

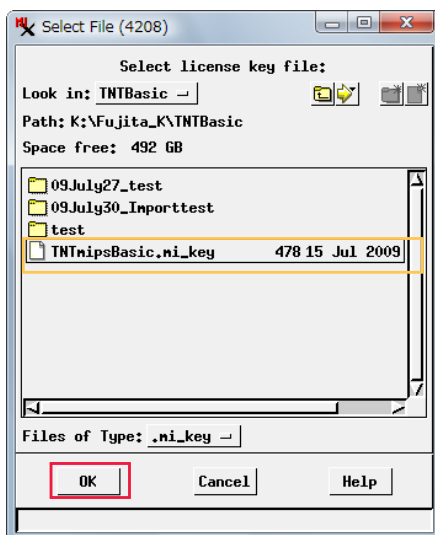


## 2. ライセンスファイルの読み込み

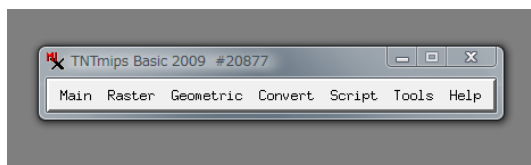
入手したライセンスファイルを読み込み、TNTmips Basic を起動します。



TNTmips Free を起動し、< Upgrade to TNTmips Basic > ウィンドウを開き [Apply Key...] ボタンを押します。



Select license key File というタイトルのウィンドウが現れます。マイクロイメージ社より送られてきたライセンスファイルを選択します。



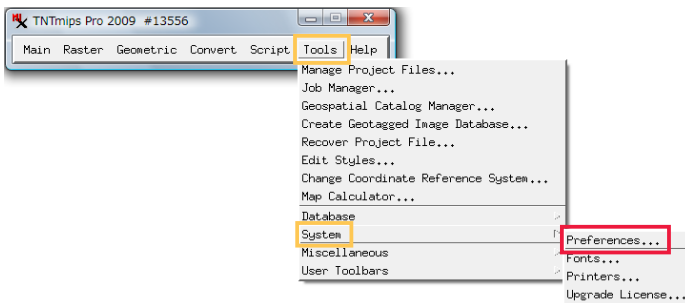
再起動すると、TNTmips Basic が起動します。

ライセンスファイルには TNTmips Basic を起動したコンピュータの情報が書き込まれておりますので、同じライセンスファイルを使って別なコンピュータで TNTmips Basic を起動できません。

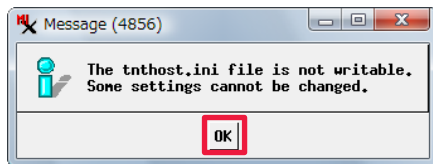
# 5 言語の設定

## ●表示言語の設定

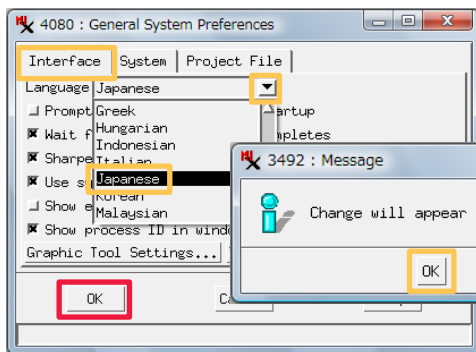
通常のインストールは既に完了しておりますが、日本語を自由に使用できるように設定を変更します。



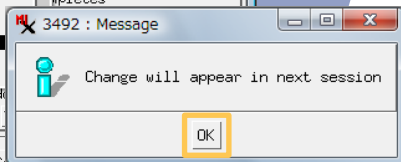
TNTmips を起動し、メインメニューより、[Tools] > [System] > [Preferences...] を選択します。



ユーザーアカウント制御が有効になっていると「The tnthost.ini file is not writable. Some settings cannot be changed」というメッセージが現れますが、[OK] ボタンを押してこのウィンドウを閉じます。

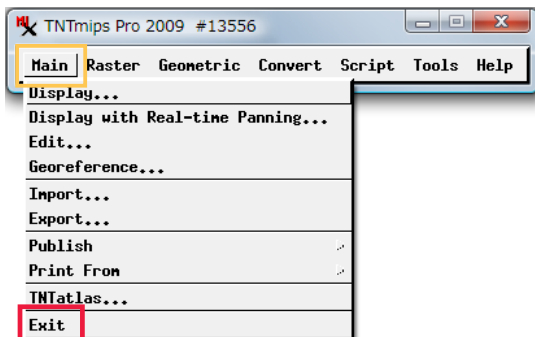


< General System Preferences > ウィンドウが現れます。[Interface] タブパネルにいることを確認して、Language で [Japanese] を選択します。

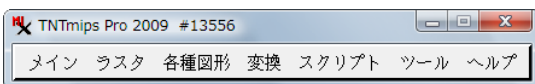


言語を変更すると、「Change will appear in next session」というメッセージが現れますので、[OK] ボタンを押してこのウィンドウを閉じます。

< General System Preferences > ウィンドウの [OK] ボタンを押してメインメニューに戻ります。



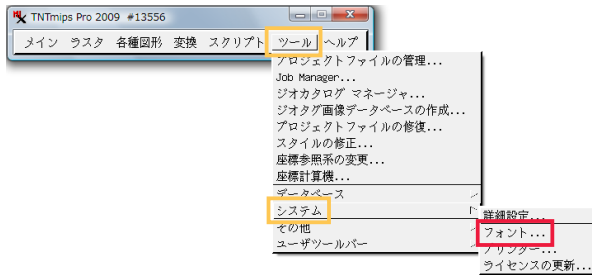
TNTmips を終了します。



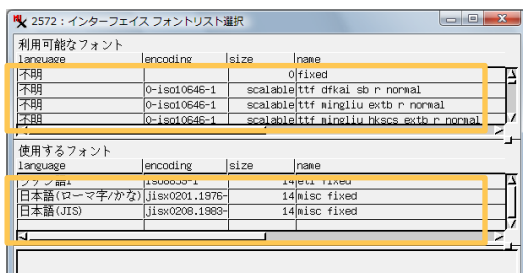
TNT mips を再起動すると、日本語メニューに変わります。

# ●フォントの設定

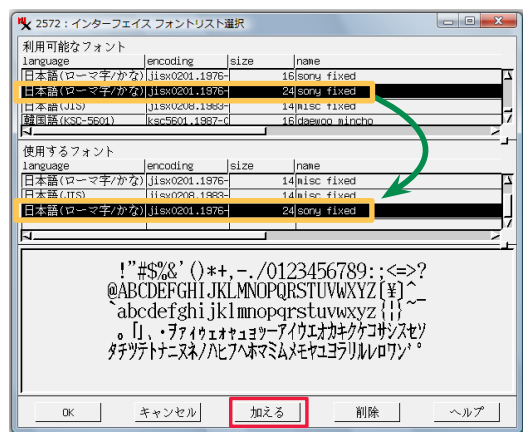
フォントも変えることができます。



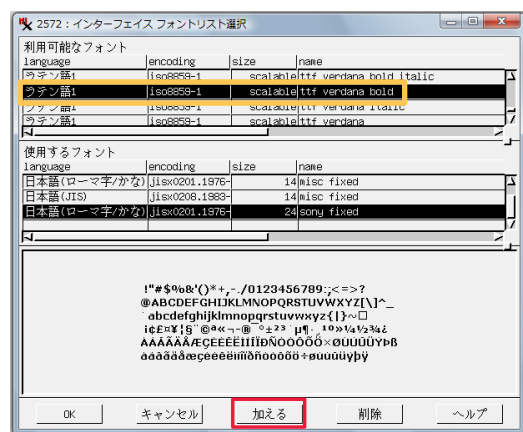
メインメニューより [ツール] > [システム] > [フォント ...] を選択します。



「インターフェイス フォントリスト選択」ウィンドウが現れます。このウィンドウ上段にある「利用可能なフォント」は利用できるフォントの一覧で、中段にある「使用するフォント」は実際に使用しているフォントの一覧です。

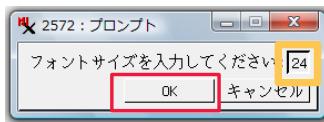


size 列に数字が書いてあるフォントは、“ビットマップフォント”です。「利用可能なフォント」欄からビットマップフォントを選択し、[加える] ボタンを押すと、選択したフォントが「使用するフォント」欄に移動します。

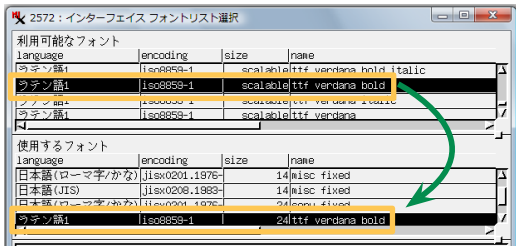


また、size 列に “scalable” と表示されているフォントは“スケーラブルフォント”です。スケーラブルフォントを使用する場合、フォントサイズを指定する必要があります。

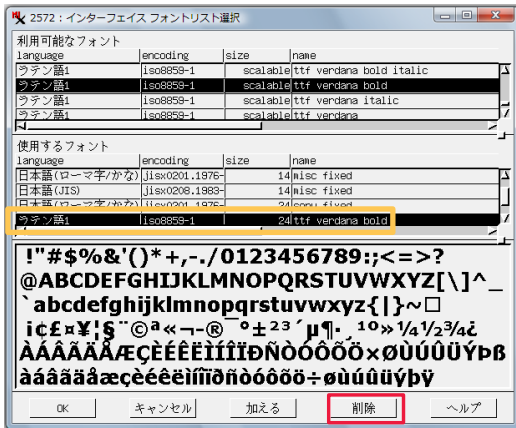
「利用可能なフォント」欄からフォントを選択し、[加える] ボタンを押します。



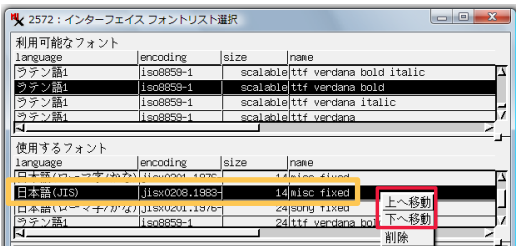
<プロンプト>ウィンドウが現れます。フォントサイズを指定して、[OK] ボタンを押します。



選択したフォントが「使用するフォント」欄に移動します。

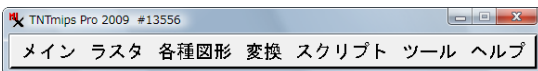


「使用するフォント」欄からフォントを削除するには、この欄からフォントを選択して、[削除] ボタンを押します。



一般的に、「使用するフォント」欄で上にあるフォントほど優先的に使われます。ただし、ビットマップフォントとスケラブルフォントを一緒にセットしている場合は、スケラブルフォントが優先的に使われます。

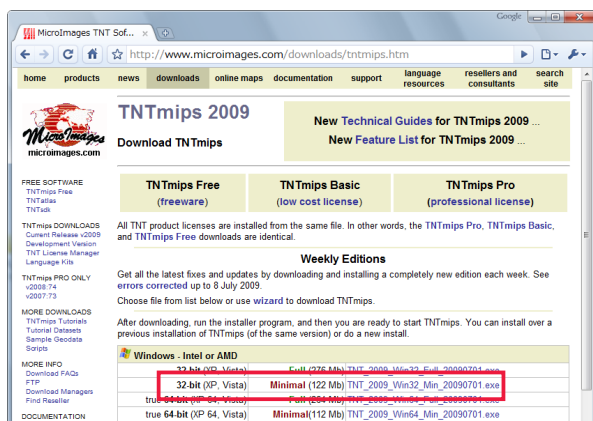
また、フォントの上で右クリックメニューを開くと [上へ移動] と [下へ移動] の2つのメニューがあります。この2つを使ってフォントの並びを変更します。



TNTmips を再起動すると、フォント設定が有効になります。

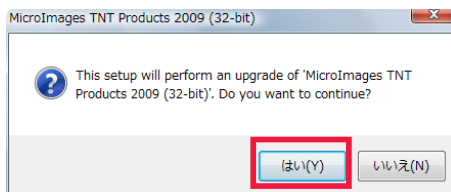
# 6 パッチの適用

TNTmips を使っていると、エラーメッセージが出て処理が出来ない場合や、処理途中でフリーズしてしまうなどの問題にぶつかることがあります。これらの問題は、様々なことが原因として考えられますが、TNTmips 自体の問題であれば、“パッチ”をあてることで問題が解決する場合があります。ここでは、マイクロイメージ社が毎週更新している最新のパッチの適用方法について解説します。

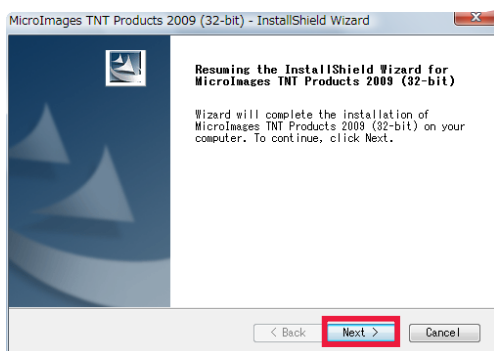


「●ダウンロードする場合」を参考にして、ご使用中のコンピュータにあった TNTmips のミニバージョンをダウンロードします。ここでは Windows-Intel or AMD 欄の“32-bit (2000,XP,Vista)”の“Minimal”を選びました。

ダウンロードした exe ファイルを実行します。ユーザーアカウント制御が有効になっていると、インストールしてよいか許可を求めてきますので、[許可]を選択します。



「This setup will perform an upgrade of 'MicroImages TNT Products 2009(32-bit)'. Do you want to continue?」というメッセージが現れます。  
[はい] を押して次へ進みます。



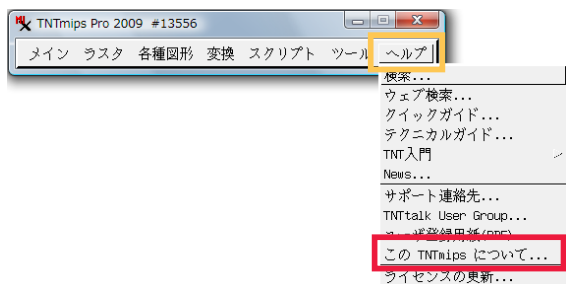
< InstallShield Wizard > ウィンドウが現れます。

以後、画面は「●インストール DVD を使う場合」と同じです。

パッチの適用が終わりましたら TNTmips を起動します。

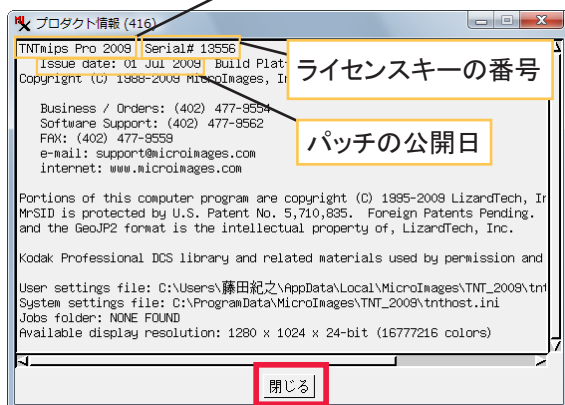
## ■ 現在適用しているパッチの公開日の確認

インストールしたTNT mips に関する情報を表示します。



＜メインメニュー＞から [ヘルプ] > [この TNTmips について...] を選択します。

TNTmips のバージョン

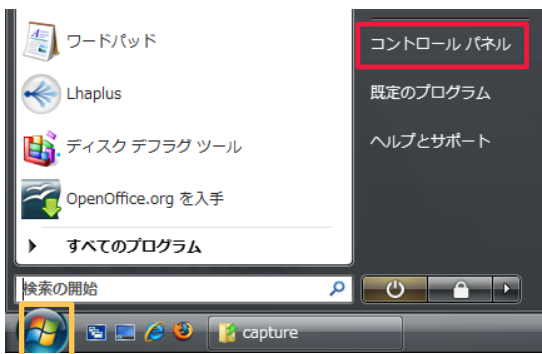


＜プロダクト情報＞ウィンドウが現れます。このウィンドウにはお使いの TNTmips についての様々な情報が記載されています。

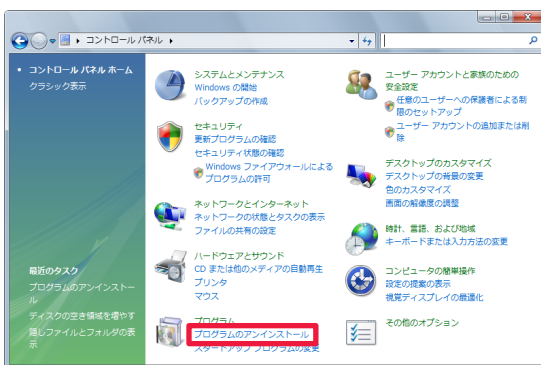
# 7 アンインストール

## ● TNTmips のアンインストール

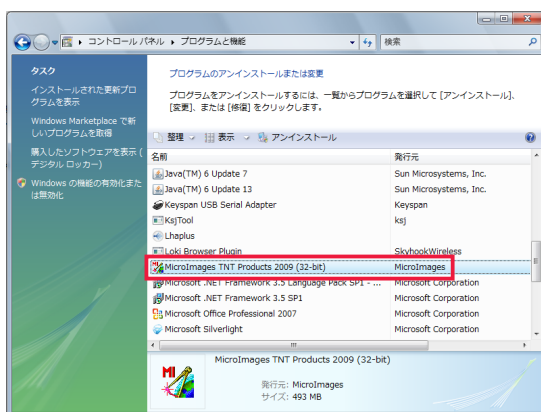
! TNTmips のアンインストールはライセンスキーを抜いてから行ってください。



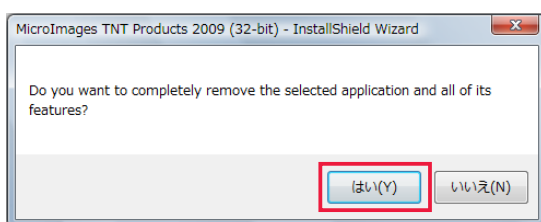
スタートメニューから、「コントロールパネル」を選択します。



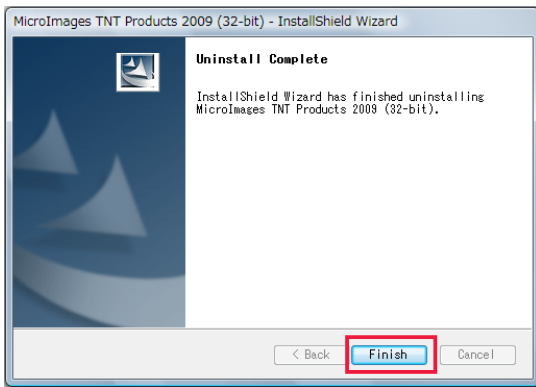
プログラム欄の「プログラムのアンインストール」を選択します。



「MicroImages TNT Products 2009 (32-bit)」をダブルクリックします。



「アンインストールしてもよいか」という確認のメッセージが現れます。「はい」ボタンを押すと、アンインストールが始まります。



無事アンインストールが終わると、「Uninstall Complete」というメッセージが現れます。メッセージを確認したら [Finish] ボタンを押してこのウィンドウを閉じます。

Cドライブ内の様々な場所に、設定ファイルやログファイルを保存している“MicroImages”というフォルダがあります。これらのフォルダは、手動で削除します。

#### Windows XP の場合

C:¥Program Files とマイドキュメント内にそれぞれ“MicroImages”フォルダが残っているので、それを削除します。また、デフォルトでは隠しフォルダになっていますが、C:¥Document and Setting¥All Users¥Application Data 内に“MicroImages”フォルダがありますので、これも削除します。

#### Windows Vista の場合

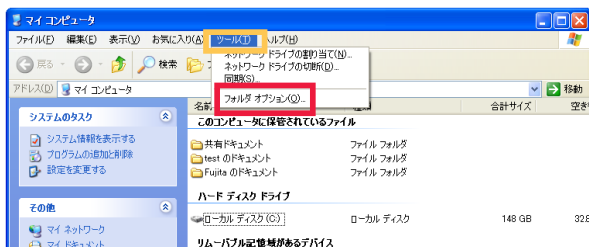
C:¥Program Files とドキュメント内にそれぞれ“MicroImages”フォルダがあります。また、デフォルトでは「隠しフォルダ」になっていますが、C:¥Program Data と、C:¥ユーザー ¥ユーザー名 ¥AppData¥Local にもそれぞれ“MicroImages”フォルダがあります。“MicroImages”フォルダが全部で4つありますので、これら全てを削除します。



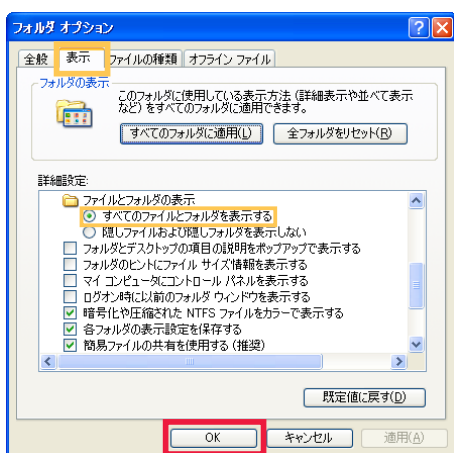
# ■ 隠しファイルとフォルダの表示方法

## XP の場合

スタートメニューから [マイコンピュータ] を選択します。



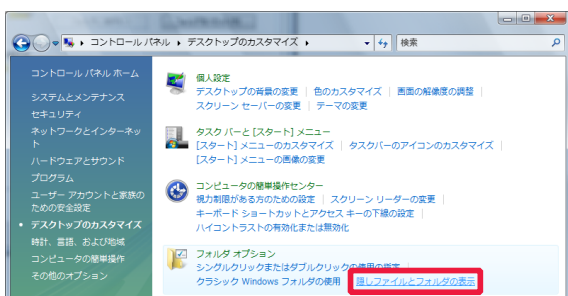
<マイコンピュータ>ウィンドウの [ツール] > [フォルダ オプション (O) ...] を選択します。



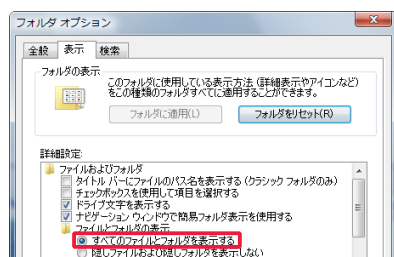
[表示] タブパネルにある詳細設定欄に“ファイルとフォルダの表示”という項があります。この項の下にある [すべてのファイルとフォルダを表示する] をチェックします。

## Vista の場合

スタートメニューから [コントロールパネル] を選択し、  
[デスクトップのカスタマイズ] を選択します。



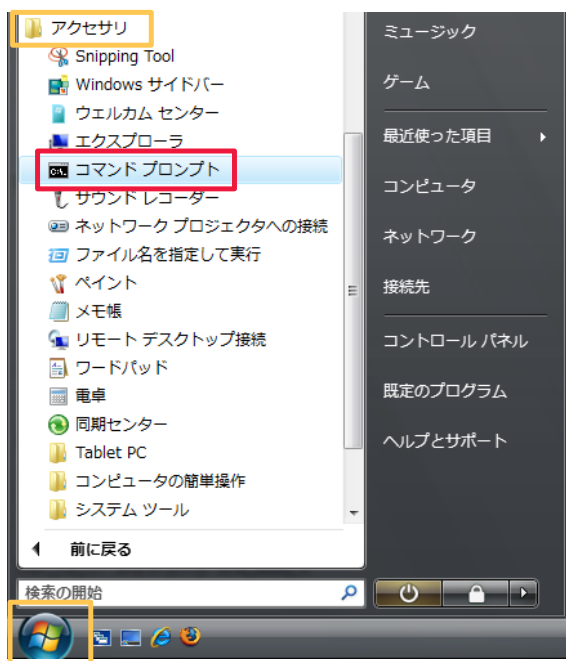
フォルダオプション>隠しファイルとフォルダの表示を選択  
します。



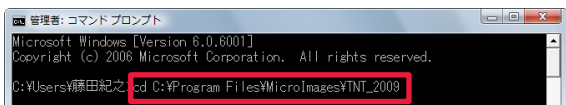
[表示] タブパネルにある詳細設定欄に“ファイルとフォルダの表示”という項があります。この項の下にある [すべてのファイルとフォルダを表示する] をチェックします。

# ● キードライバのアンインストール

! キードライバのアンインストールは、ライセンスキーを抜いてから行ってください。



スタートメニューから、[すべてのプログラム] > [アクセサリ] > [コマンドプロンプト] を選択します。

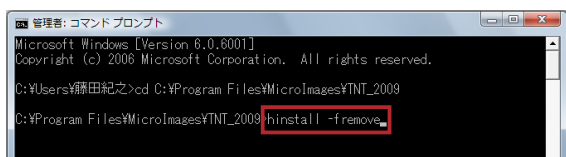


TNTmips2009 が保存されているフォルダに移動します。  
C : Users¥ユーザー名 > ((Windows XP の場合、C:¥Document and Setting¥ユーザー名 >)) の行で、

```
cd C:\Program Files\MicroImages\TNT_2009
```

と入力します。

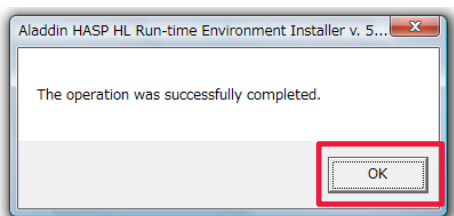
注) \ は半角スペースを表しています。



プロンプトが C:\Program Files\MicroImages\TNT\_2009> に変わったら、

```
hinstall -fremove
```

と入力し、[Enter] キーを押してください。



ドライバのアンインストールが終わりますと、“The operation was successfully completed” というメッセージが現れます。[OK] ボタンを押し、このウィンドウを閉じます。

この操作で、プログラムが実行されない場合は、パソコンを再起動し、もう一度実行してください。

# FAQ よくある質問

## インストールができないで 終了してしまう

同じ日付のパッチが適用された TNTmips が既にインストールされている場合、新たにインストールすることができないことがあります。その時はアンインストールをしてください。

## 表示ウィンドウを出さない！

無事にインストールが出来ても、表示ウィンドウが表示されない事があるようです。そのような時は、Windows MediaPlayer 9 がインストールされているか確認してください。もしもインストールされていない場合は、Windows MediaPlayer 9をインストールしてください。

## TNTmips2009 の最新情報！

マイクロイメージ社は、パッチ（新しいバージョンがリリースされた後に発見されたバグやエラーの修正プログラム）を米国時間で毎週水曜日に更新します。日本では木曜日にダウンロード可能になります。

## インストール中にエラーが出てしまう

マイクロイメージ社が提供するインストール DVD を使って TNTmips をインストールしていると、エラーが起こることがまれにあります。もしもエラーが起きたならば、マイクロイメージ社のサイトから最新の TNTmips をダウンロードしてください。

## 毎週パッチをあてなくてはいけませんか？

毎週あてる必要はありません。ソフトに不具合がある場合にパッチをあてて下さい。

最新情報は

**www.○pengis.co.jp**

にて

随時提供しております

株式会社オープン GIS

〒 130-0001 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14



TEL (03)3623-2851

FAX (03)3623-3025

URL <http://www.opengis.co.jp/>

E-mail [info@opengis.co.jp](mailto:info@opengis.co.jp)